



新東京タワー／モノ・コトづくりプロポーザル
[北十間川開発プラン]

松本デザイン機構有限公司 [m-Do co.,ltd.]

すみだサポート／すみだ異業種交流グループ連絡会議

2005年7月21日

600 ft
200 m

現在の基本計画



■基本理念

①すみだタワーの基本理念

- ・地域とともに活力ある街づくりに貢献
- ・時空を超えたランドスケープの創造
- ・防災面での安心と安全の提供

②事業コンセプト

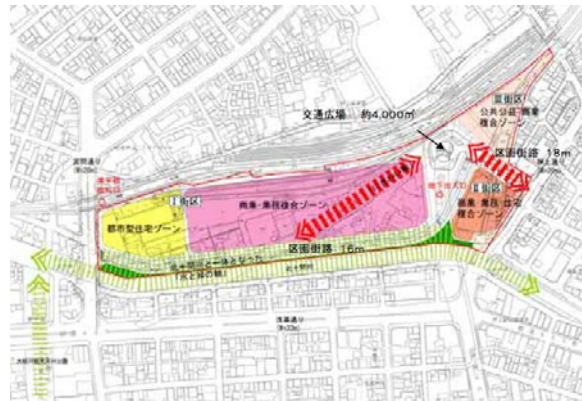
- ・事業実現の確実性
- ・事業の永続性
- ・強力な事業体制の構築
- ・地域社会・日本文化への貢献

○敷地面積：8100㎡

- 施設内容
タワー（約610m） 展望施設(450m
特別展望ロビー、350m展望ロビー)
放送施設、商業施設、レストラン、
事務室等
- 2011年7月完成



■基本ゾーニング



「押上・業平橋」の顔づくり

区のマスタープランに基づく「広域拠点」にふさわしい交通広場、交通ネットワークを整備する。人と車が安全に効率的にアクセスできる駅前広場等を整備するとともに、地下空間を含めた重層的な土地利用を図る。

「にぎわい軸」の形成

地下鉄上部を活用し、特色のある商業施設が計画的に配置された界 限性のある、にぎわい空間を形成する。また回遊性のある商業ゾーンの形成を図る。

「水と緑の軸」の形成

区のマスタープランに基づく「景観と緑の基本軸」の形成を図るべく、北十間川の整備と一体的な計画を行う。また合わせて公園等を活用して、親水拠点の形成を図るとともに、災害の際も役立つオープンスペースを整備し、積極的に緑化を行う。

統一感のある街並みの形成

街の表情があり、統一性がある計画の実現を目指すべく、建物や公共空間のデザインを統一する。



■プロポーザル・フロー

地域住民への計画案に対するアセスメント

将来的な周辺地区開発も含め
マネジメントする組織の検討

市民参加型計画のための思案
＜地域の市民・企業・区との連携＞
各種団体など提言する各組織の連携と意見交換
周辺商店街（本所吾妻橋・押上）との調整・連携

■検証・評価・修正

将来地域構造の中での位置づけ
市場特性の把握【施設需要・集客特性】
計画地の施設機能
地域特性・変化の把握
周辺資源の相対的診断
その他

計画地周辺地域の開発計画の見直し/都の計画との連携

「新タワー候補地に関する有識者検討委員会答申」からのキーワード

- ・複合的な文化生成力
- ・技術を文化に変圧する構想力
- ・境界の都市的香気や歴史の意味
- ・21世紀の都市文化創成
- ・都の水辺再生や観光政策との連携

デパート、レストラン、美術館、劇場公園、鉄道ターミナル、集合住宅、ホテルなど19世紀が発明した都市装置の制度区分を組み替えるもの、そして人間の想像力の限界に挑戦する実験的な地場産業や芸術的アトリエ、市民参加型のタウンマネジメントセンターなどによって、都市文化の創造的な息吹きを蘇らせて欲しい。/委員長中村良夫東京工業大学名誉教授

- ・公園緑地を下敷きにした防災計画と手を結ばねおすばらしい
- ・新たな地上デジタル放送の機能確保(新たな防災拠点としての役割)
- ・東京都心東部の台東・墨田両地区は首都東京の大きく変化する都市風景の中で、唯一残された、江戸伝統文化の継承地であり、京都と並び日本の歴史遺産を国内 外に提示できる地域

■年間入込み客数

・浅草地区：約1100万人（1999年）・タワー見込み：約600万人

■墨田区基本構想/「すみだらしさ」将来像
「歴史と文化が薫る」「水と楽しむ」「人が輝く」

■提案項目抽出のためのフィルター

- 広域な回遊性が活きた動線
- 地域商業への相乗効果
- モノづくりと街づくりの連携
- 江戸文化と都市文化の融合
- 水を活かした街・空間創造
- 緑への波及効果（雨水&エコタウン）

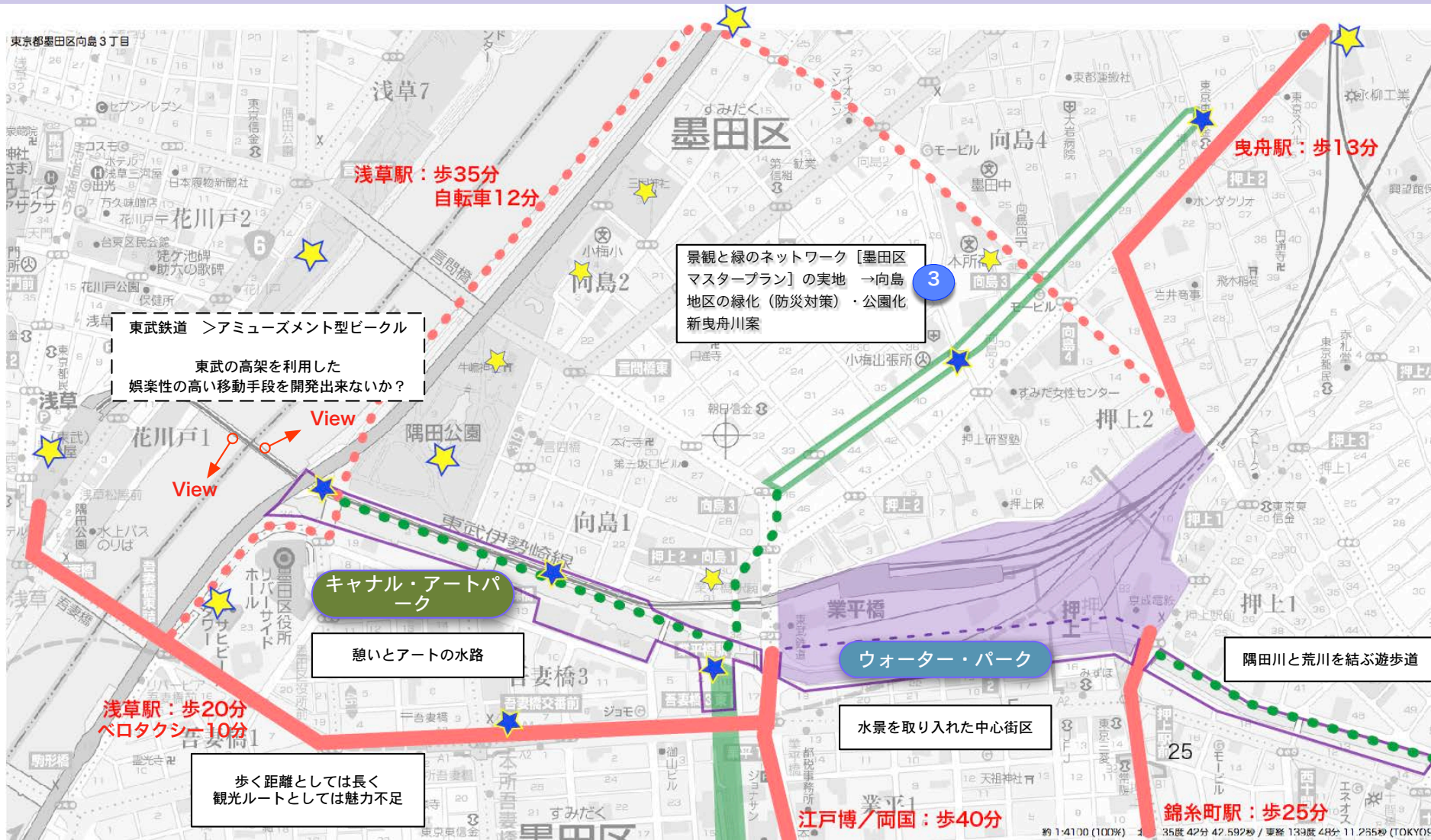
提案項目

- 回遊軸から見た十間川開発
浅草観光客のアクセス展開
周辺観光スポットの掘起し・整備
- 独自性のある集客施設
商業ゾーンへの提言
〔商業施設・テナント〕
- 緑のネットワークの推進・公園化
- 名物づくり
〔商品・お店・飲食・土産〕

モノ・コトの創造と共感を生む文化づくり・街づくり

モノ・コト コンセプト





- アクセスルート
- ... +お花見ルート
- グリーンベルト
- 公園
- 北十間川開発地区(案)
- 新公園地区(案)
- ★ 観光スポット
- ★ 新スポット(案)

- 周辺するインフラ
- 隅田川 北十間川/横十間川
 - 東武鉄道(浅草〜本所吾妻橋) 東武鉄道高架下
 - 浅草通り・四つ目通り 言問通り・曳舟川通り
 - 浄水場 水門 墨田公園 フェリー乗り場
- 交通アクセス
- 東武伊勢崎線 業平橋駅・押上駅
 - 京成押上線・都営地下鉄浅草線・東京メトロ半蔵門線 押上駅
 - ・成田空港-押上:66分(直通)
 - ・羽田空港-押上:48分(直通)
- 道路インフラ
- 首都高速道路(駒形・向島・錦糸町・入谷・平井大橋)
 - 幹線道路(浅草通り、言問通り、水戸街道、三ツ目通り、四ツ目通り)

●入込み客予想：600万人
浅草からの流入客(予想)：300万人(27%)
浅草への流入客(予想)：120万人(20%)

●浅草〜押上の移動手段

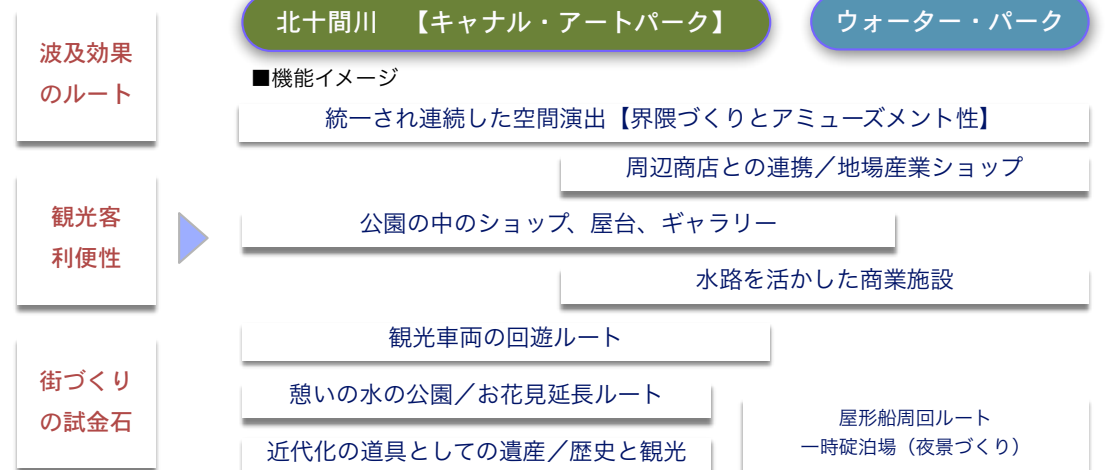
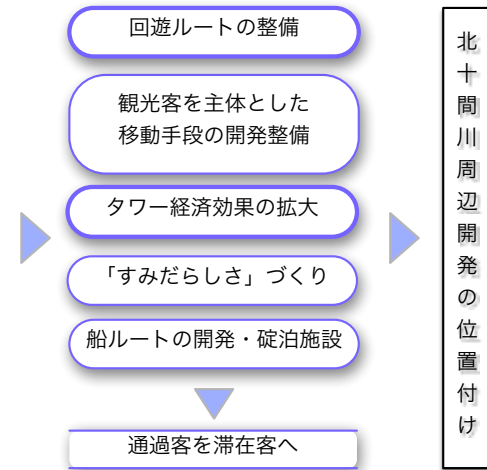
- ・地下鉄(都営線)
- ・東武鉄道
- ・タクシー
- ・人力車、ベロタクシー
- ・レンタル自転車
- ・徒歩

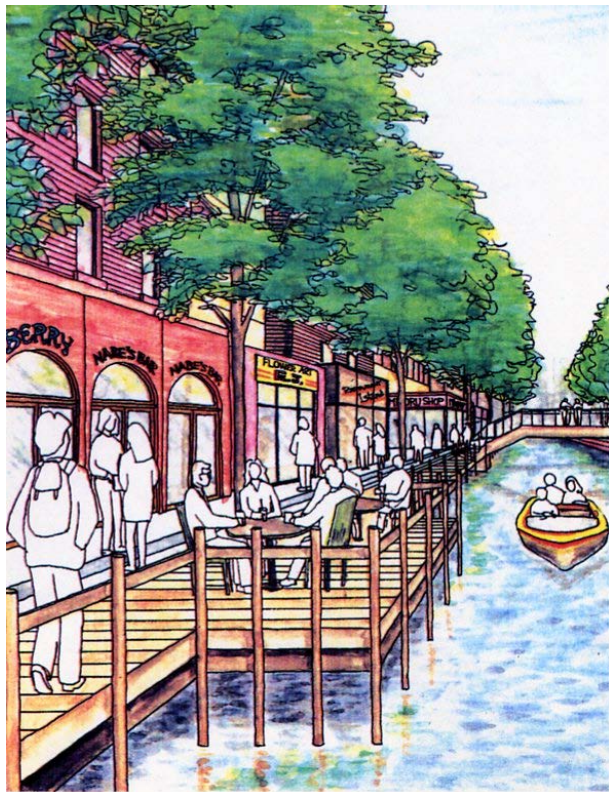
●船(フェリー)によるアクセス

- ・隅田川→北十間川→横十間川→小名木川→隅田川(荒川)
- ・隅田川→北十間川→中川→荒川

●屋形船ルート

●船遊び





北十間川 【チャンネル・アートパーク】

親水公園ではなく
タワーと浅草を結ぶテーマパーク

コンセプト

江戸

粋

水

■開発ポイント

川に開いた店・施設

地域小売店の出店
(仮設店・屋台による安いテナント料)

アーティスト・ショップ

多様性・変化のある歩きたくなるアート回廊

連鎖性（シークエンス）のある施設配置

水路の一部インナーモール化

水と緑のランドスケープ

■高架及び堤防部壁面の開発イメージ



フンダートヴァッサーハウス
(市営住宅)



クンストンハウス



■運河沿いの公園・商店／ギャラリー整備

観光専用車両軌道＋歩道
または 空中運河



■施設案

- ・茶屋／カフェテラス
- ・ギャラリー&ショップ
- ・あずま屋
- ・屋台村
- ・船着場
- ・船上居酒屋、ショップ
- ・芝居小屋、寄席（小規模）
- ・相撲部屋（ガラス張り）、etc.





パセオ・デル・リオ/サンアントニオ



周庄/中国

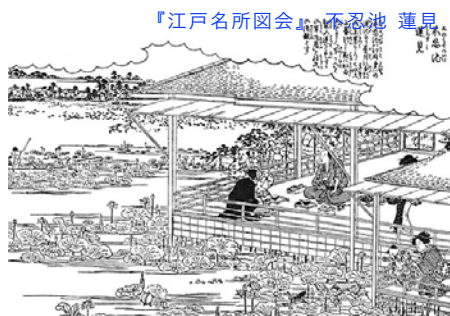


「キャナルシティ名古屋」構想 →名古屋港イタリア村 [2005.4]



北十間川 【キャナル・アートパーク】

【KEYWORD】 江戸的アートスケープ 船遊び 割下水 水景・水庭 水の四季



『江戸名所図会』 不忍池 蓮見



潮来

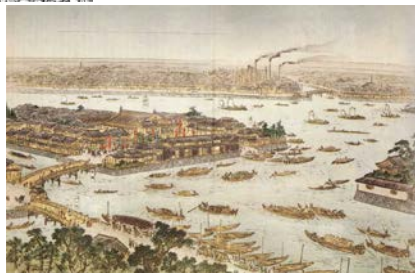
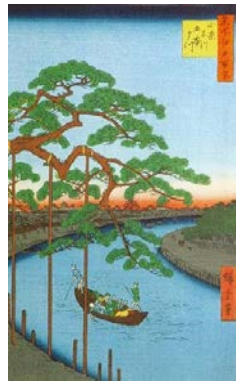


佐原



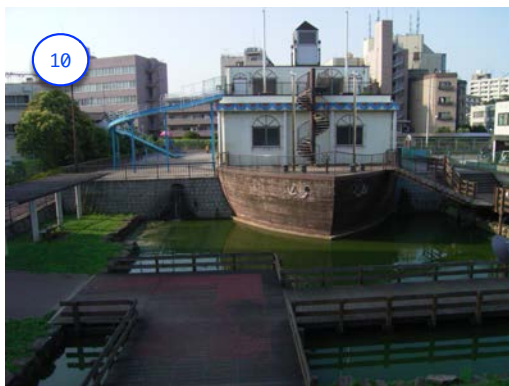
郡上八幡

江戸 粋 水



柳川



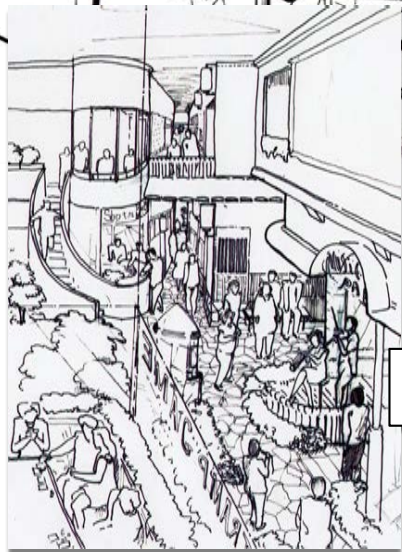




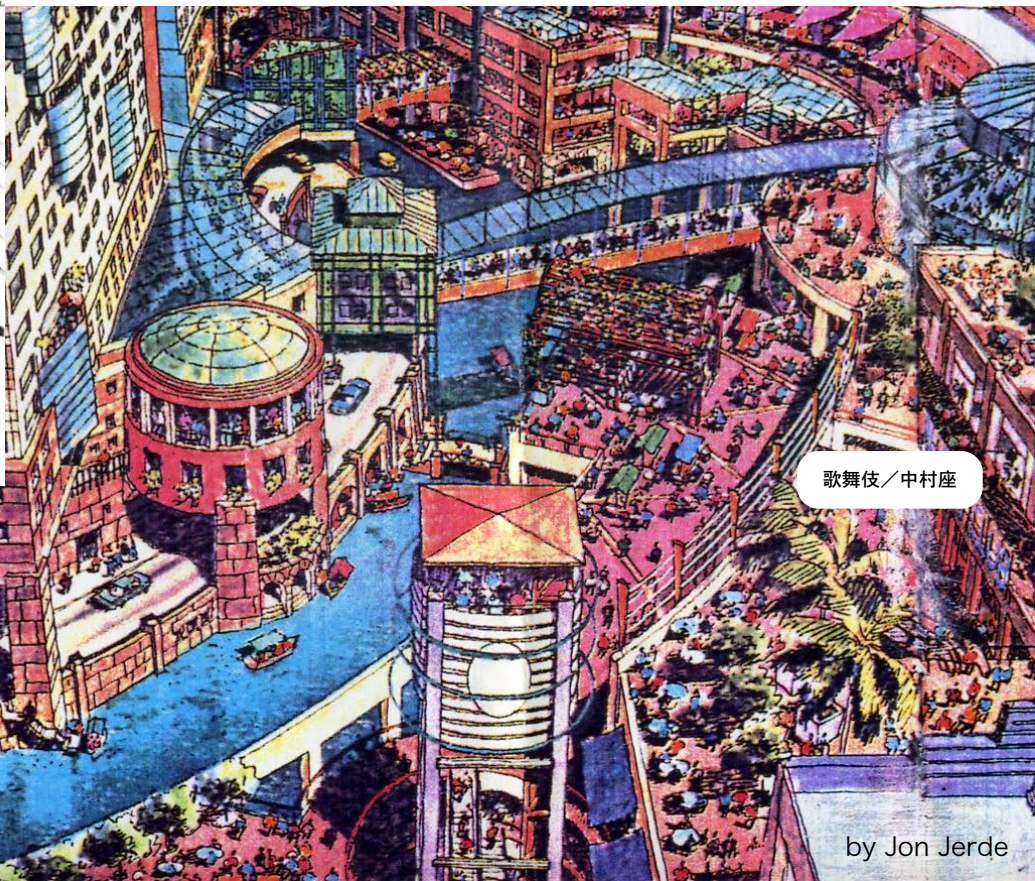
北十間川からの入堀
メインストリートの運河
路地の割下水

ウォーター・パーク

by m-do



下町の路地空間 [商業施設]



歌舞伎／中村座

by Jon Jerde

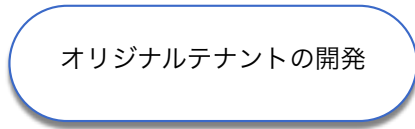
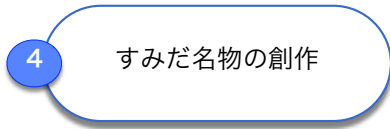
■空間イメージの独自性と統一性

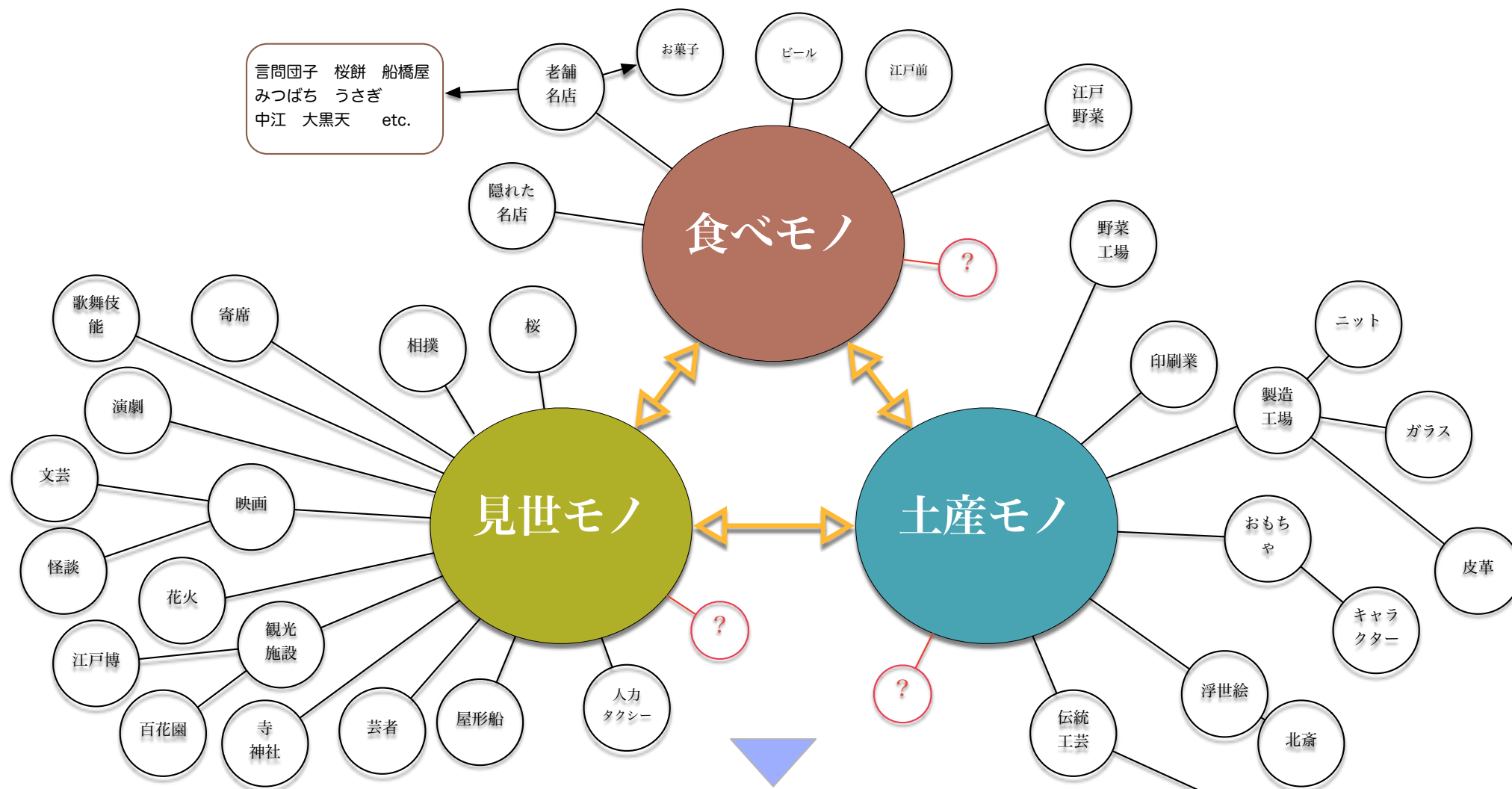


複合的な文化を形成する可能性のある施設

■商業施設ゾーンへの提案

観光政策
産業振興政策
環境／都市政策
の融合と相互扶助

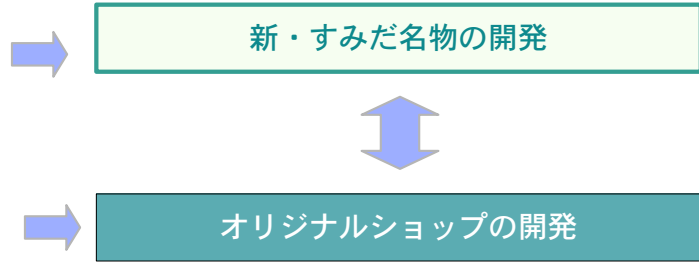




言問団子 桜餅 船橋屋
みつばち うさぎ
中江 大黒天 etc.

羽子板 江戸小紋 透かし彫り ベっ甲
細工 ガラス細工 江戸刷毛
和竿 籐工芸 くみひも etc.

ネットワークの活用
異業種交流グループ（4区） マイスター
自治会 商工会
各種NPO 各種協会 etc.



■店舗機能イメージ

劇場 飲食店 土産店
コンプレックス・ショップ

マイスター 実演販売
工房ショップ

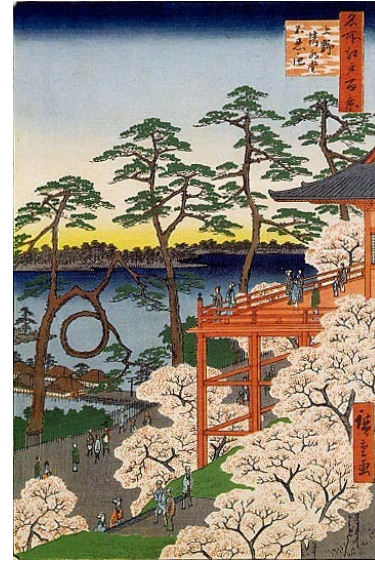
製造工場 直売
オーダーメイドショップ

アーティスト 実演販売
アート・ショップ

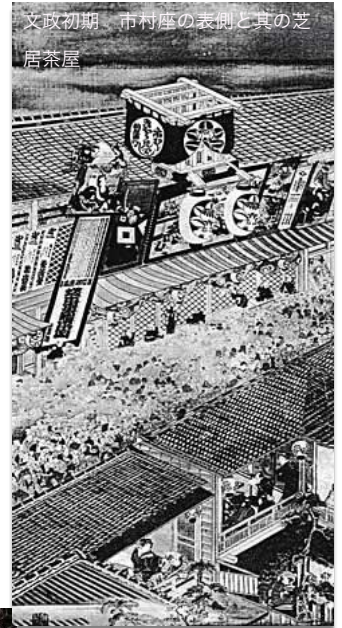
etc.



広重「名所江戸百景大てん町木綿店」



中村座



文政初期、市村座の表側と真の芝居茶屋



十軒店の雑市



本間屋



～ 古いものを新しく、新しいものを古く ～



深川不動尊

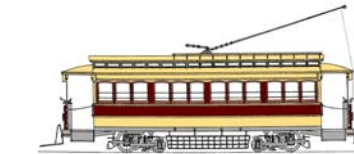


吉原



業平橋





江戸 粋 水

～ 古いものを新しく、新しいものを古く ～

